

**山中湖自転車・歩行者道 景観検討委員会
第1回委員会資料**

【資料編】

平成24年6月26日

**山梨県
国土交通省**

資料編目次

資料Ⅰ 地域の概要

山中湖村の位置	1
山中湖の概要	2
山中湖村の人口・産業	3～4
山梨県の観光	5～7
山中湖村周辺地域の自然環境	8
山中湖村周辺の文化財	9～11
交通円滑化・安全委員会	12～13

資料Ⅱ 関連計画

山中湖村都市計画マスタープラン	14～15
山中湖村景観計画	16～17

山中湖村の位置

【資料Ⅰ 地域の概要】

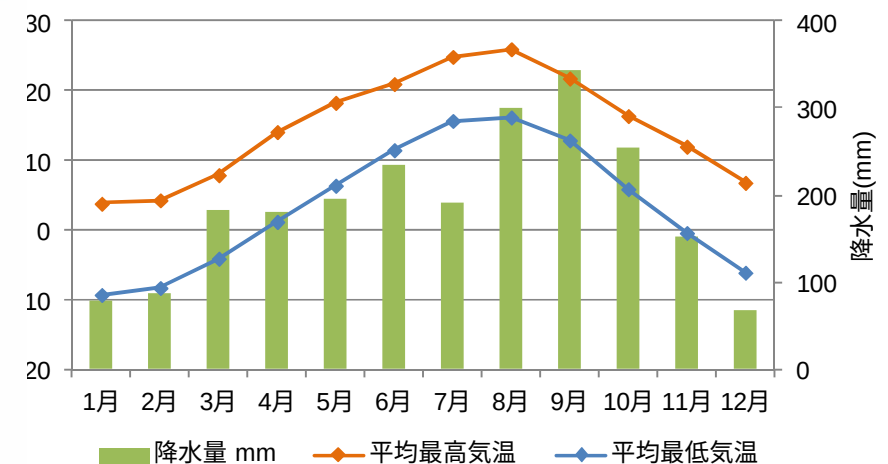
- 山中湖村は「富士北麓地域」の南東端に位置し、面積52.8km²のうち、6.8km²（約13%）を山中湖が占めている。
- 全域が標高1,000m前後の高原であるため、真夏でも平均最高気温25℃程度の涼しい地域となっており、古くから避暑地として多くの観光客の来訪がある。



村の木	村の花	村の鳥
イチイ	サンショウバラ	白鳥
		

写真出典：山中湖村ホームページ

山中湖村の気象



山中湖の概要

【資料Ⅰ.地域の概要】

- 山中湖は富士五湖の中で最大の面積を持つ淡水湖である。
- 富士箱根伊豆国立公園の指定地内（山中湖の湖畔域は第二種特別地域*に該当）にあり、豊かな自然環境が保全されている。
- 平野地区の通称・ママの森の沖合には、フジマリモが生息しており、これはマリモの分布南限であることから、山梨県の天然記念物に指定されている。



湖水レジャーで賑わう夏の山中湖



フジマリモ

富士五湖の面積 (km²)

1.山中湖	6.8
2.河口湖	6.1
3.本栖湖	4.7
4.西湖	2.1
5.精進湖	0.5

山中湖の基本データ

所在地	山梨県南都留郡山中湖村
面積	6.80km ²
周囲長	13.87 km
最大水深	13.3m
貯水量	0.069 km ³
水面の標高	980.5m
成因	堰き止湖
淡水・汽水	淡水
透明度	8.0 m

出典：山梨県HP（写真含む）



国立公園の「特別地域」とは（自然公園法（S.32.6.1）より）

国立公園には特別地域と普通地域があり、開発等の行為にあたっては何れも届出が必要である。特別地域は更に以下のように区分されている。

特別保護区：特別地域の内、特に重要な地域であり、樹木の損傷、動物の放鳥獣、植物の植栽・播種、物の集積・貯蔵、たき火といった行為も許可が必要である。

第一種特別地域：特別保護区に準ずる景観を有志、特別地域の内では風致を維持する必要性が最も高い地域であって、現在の景観を極力保護することが必要な地域。

第二種特別地域：特に農林漁業活動については努めて調整を図ることが必要な地域。

第三種特別地域：特に通常の農林漁業活動については原則として風致の維持に影響を及ぼすおそれが少ない地域。

山中湖村の人口

【資料Ⅰ 地域の概要】

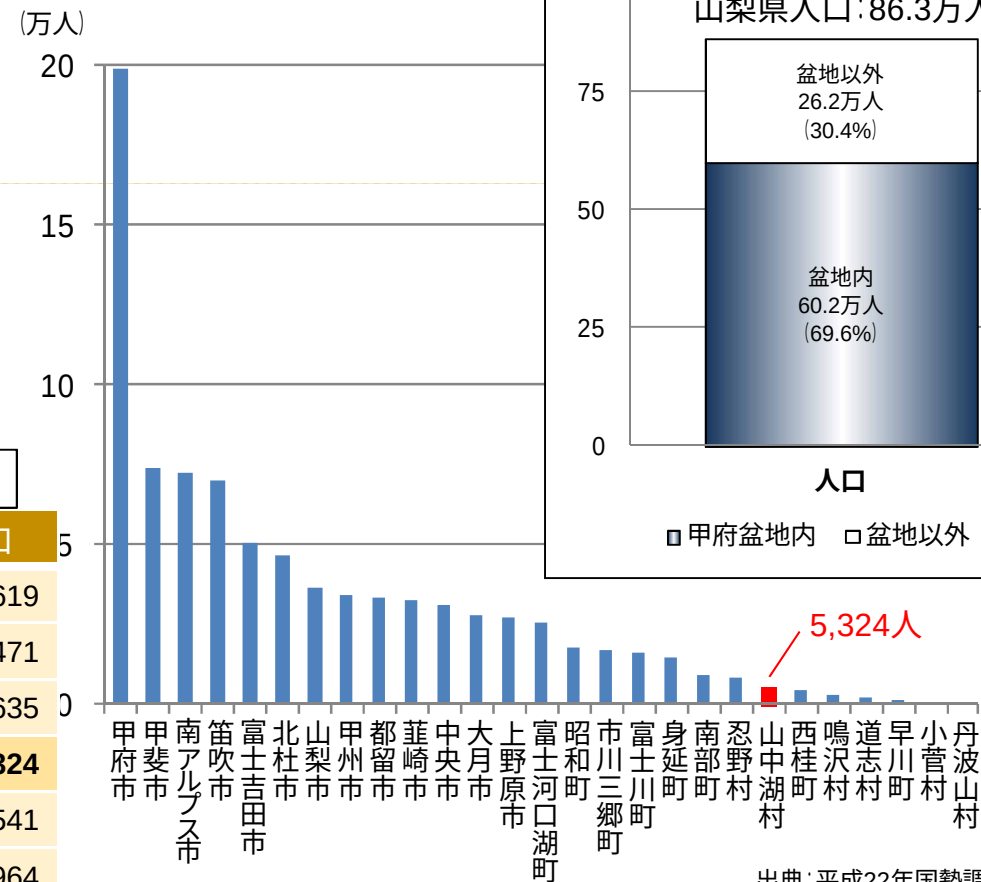
- 山梨県の人口は総人口86.3万人の約7割が甲府盆地に集中している。
- 山中湖村は盆地外の富士北麓地域にあり、総人口5,324人、県内27市町村中21位（構成比0.6%）、富士北麓地域内では6市町村中4位（構成比5.5%）となっている。



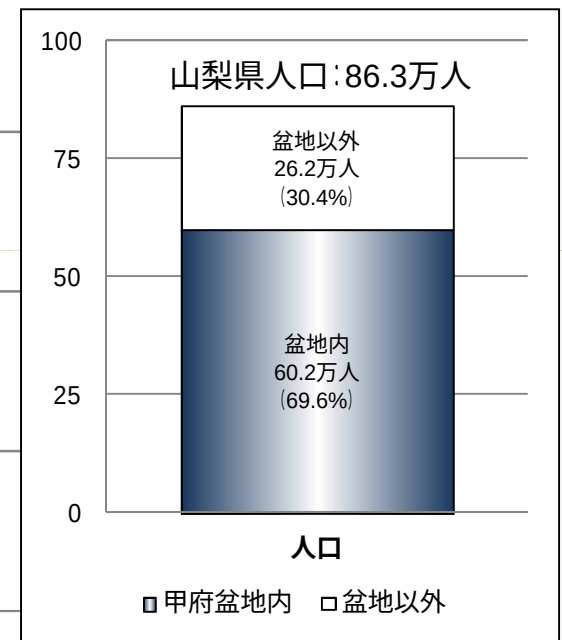
富士北麓地域の市町村人口

市町村名	面積(km ²)	人口
富士吉田市	121.8	50,619
富士河口湖町	158.5	25,471
忍野村	25.2	8,635
山中湖村	52.8	5,324
西桂町	15.2	4,541
鳴沢村	89.6	2,964

山梨県の市町村別人口



甲府盆地内外の人口構成



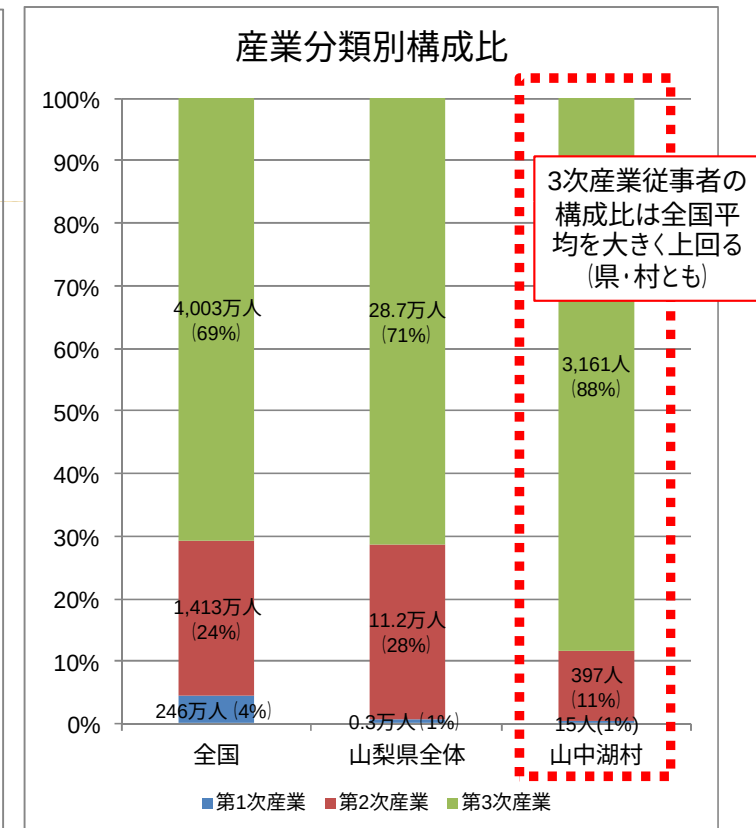
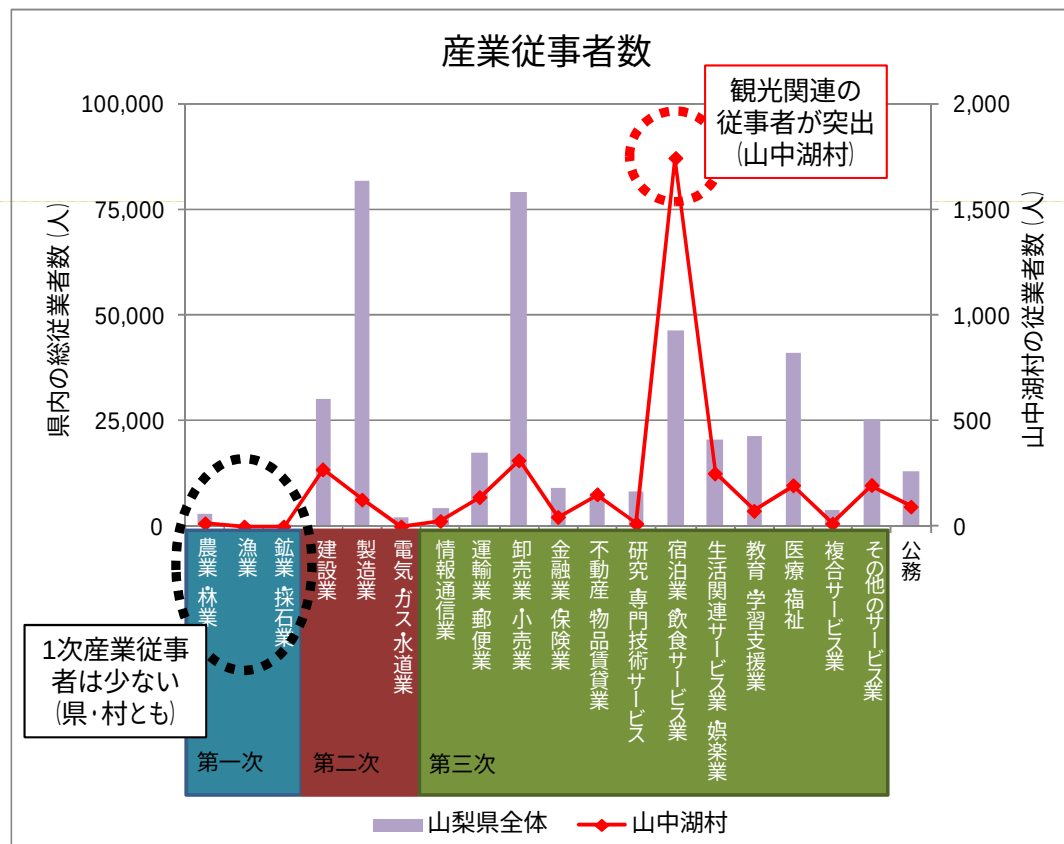
出典：平成22年国勢調査

山中湖村の産業

【資料Ⅰ 地域の概要】

- 山梨県全体、及び山中湖村の第1次産業の従事者は全国平均を大きく下回る。
- 山中湖村は第三次産業の割合が約9割を占め、観光関連(宿泊業・飲食サービス)が産業の基幹となっている。

山中湖畔の飲食店、土産物店



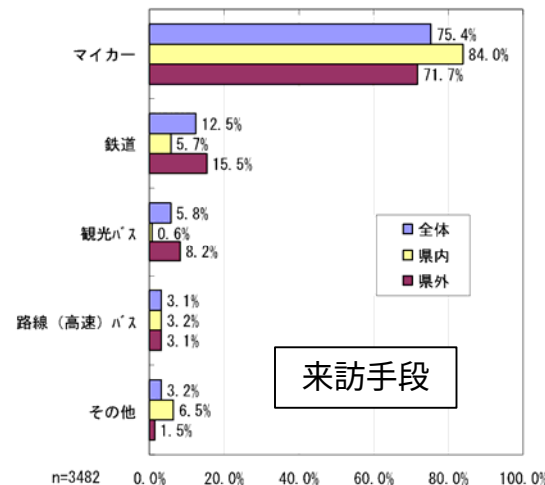
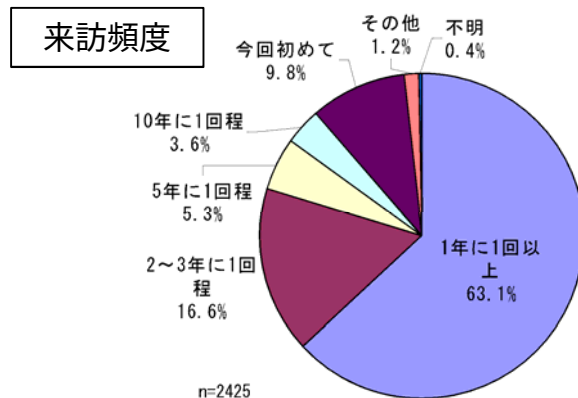
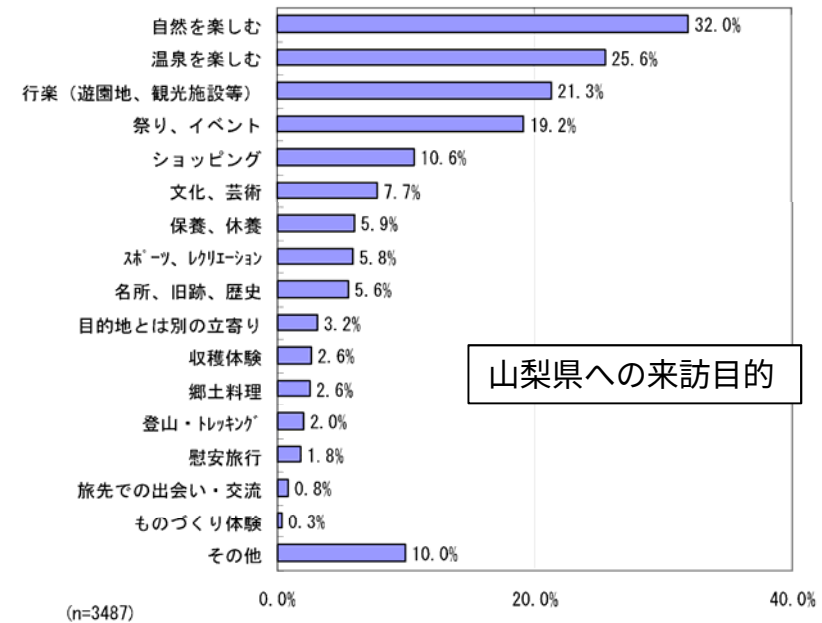
出典：山梨県統計 (H21データ)

※産業分類別の全国値は平成22国勢調査

山梨県の観光

【資料Ⅰ 地域の概要】

- 山梨県への県外来訪者は東京・神奈川居住者が多く、来訪手段は自家用車がほとんどを占める。
- 自然や温泉を目的として来訪し、繰り返し訪れている傾向にある。



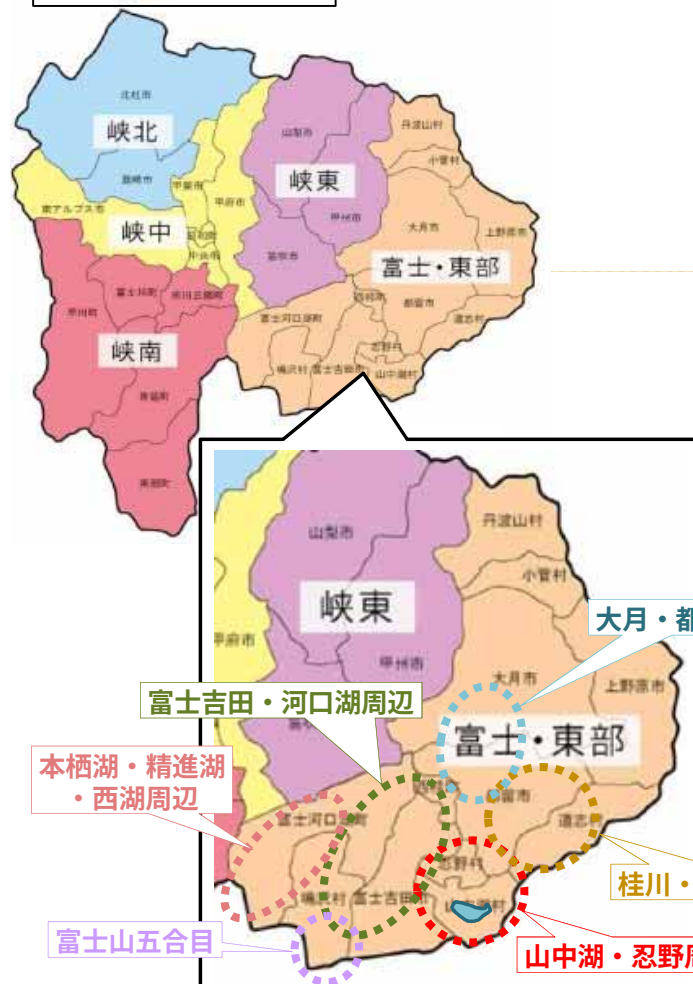
出典：山梨県観光振興基本計画（H20.2）

富士・東部圏域の観光

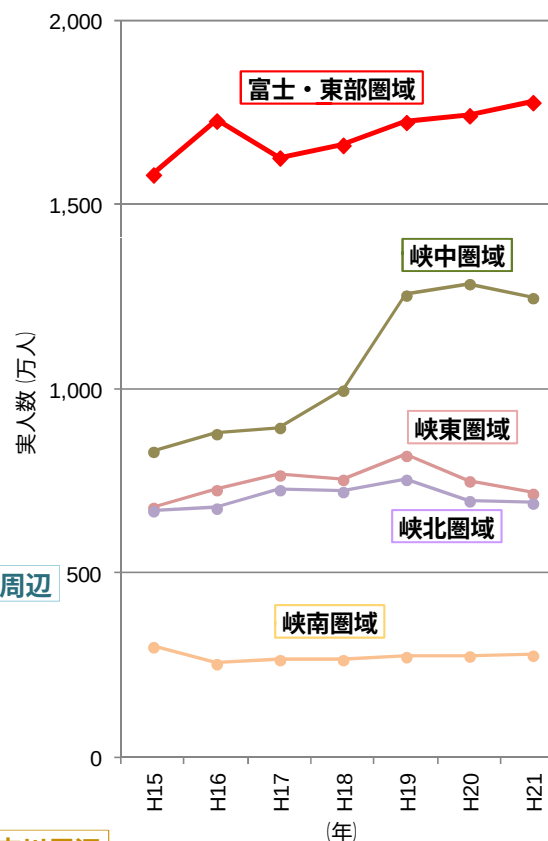
【資料Ⅰ 地域の概要】

- 山中湖を含む「富士・東部圏域」は富士山及び富士五湖を中心とした県内随一の観光資源集積地域となっており、山中湖周辺は圏域内では“富士吉田・河口湖周辺”に次いで観光客が多い。
- 富士山の世界文化遺産登録が見込まれるなかで、山中湖は今後より一層、重要な観光資源となるものと予測される。

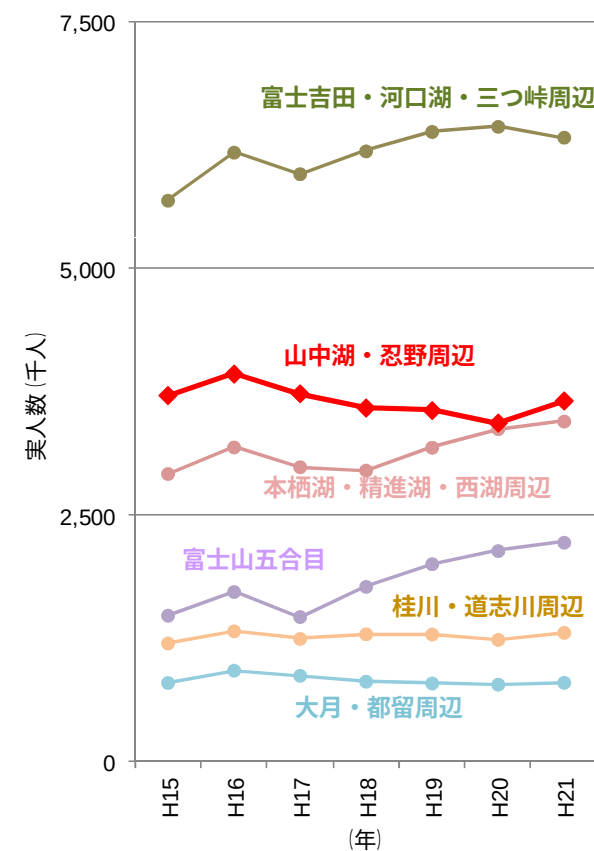
山梨県の圏域ブロック



圏域ごとの観光客数の推移



富士・東部圏域内の観光客の推移



出典：山梨県統計データ (H15～H21)

山中湖村の観光

【資料Ⅰ 地域の概要】

- 山中湖村では自然環境を活かした観光施設整備が行われ、また年間を通じて観光イベントが開催されており、多くの観光客が来訪している。



(1月下旬～2月中旬) 山中湖 DIAMOND FUJI WEEKS(ダイヤモンド フジ ウィークス) 冬の祭典の一つ、ダイヤモンド富士と共に湖畔を手作りアイスクャンドルの光が 日没後の風景を彩り、冬火花が華やかさを添えます。	
(4月8～9日) 石割神社祭 パワースポットで大岩を御神体とする神社。岩の隙間をくぐると無病息災の御利 益があるといわれ、しみ出る水は霊水として信仰がある。	
(5月上旬～中旬) 花の都公園チューリップ開花 花の都公園でチューリップ約20万本が咲き乱れ、新緑と雄大な富士山との饗 宴を満喫。開催期間中には各種イベントなども行われます。	
(5月最終日曜日) スポニチ山中湖ロードレース マラソンと共に富士山や大自然を楽しむ大会。山中湖一周とハーフマラソ ンの2種目があり、初心者から上級者まで楽しめる。	
(7月1日) 村営キャンプ場オープン 7月1日から8月31日まで村営キャンプ場がオープン。	
(8月1日) 山中湖「報湖祭」花火大会 夏の富士五湖祭のトップを切って開催。殉職した霊を慰めたり、災難がないよう に湖の恵みに感謝と祈りを捧げるお祭り。	
(9月4～5日) 山中明神安産祭 子授け・安産の御利益があると言われる山中諏訪神社。別名山中明神とも呼 ばれ、安産守護の神様、豊玉姫を祭神とし祭られてる。	
(10月第4土日) 富士・山中湖ぐるりんウオーク 紅葉で彩られた山中湖を満喫できるウオーキングイベント。コースは5km～ 24kmまでの7コース、お子様から年配者まで楽しめる。	
(10月下旬～11月中旬) 夕焼けの渚・紅葉祭り 旭日丘湖畔緑地公園で行われる、「夕焼けの渚・紅葉まつり」。600mの紅葉回 廊をライトアップされる。	
(11月中旬～翌年1月初旬) 山中湖アートイルミネーション「FANTASEUM(ファンタジウム)」 花の都公園でイルミネーション作品を展示する、冬の代表的なイベント。会場を 訪れたお客様が投票し、コンテストを競うという観衆参加型。	
(12月～3月の土日) 紅富士冬まつり 朝風呂 日の出直前の数分間、冬の富士山が紅く染まる「紅富士」を、温泉に浸かりなが ら見れる。地元商店による朝市も同時開催。	

【各種イベント(抜粋)】

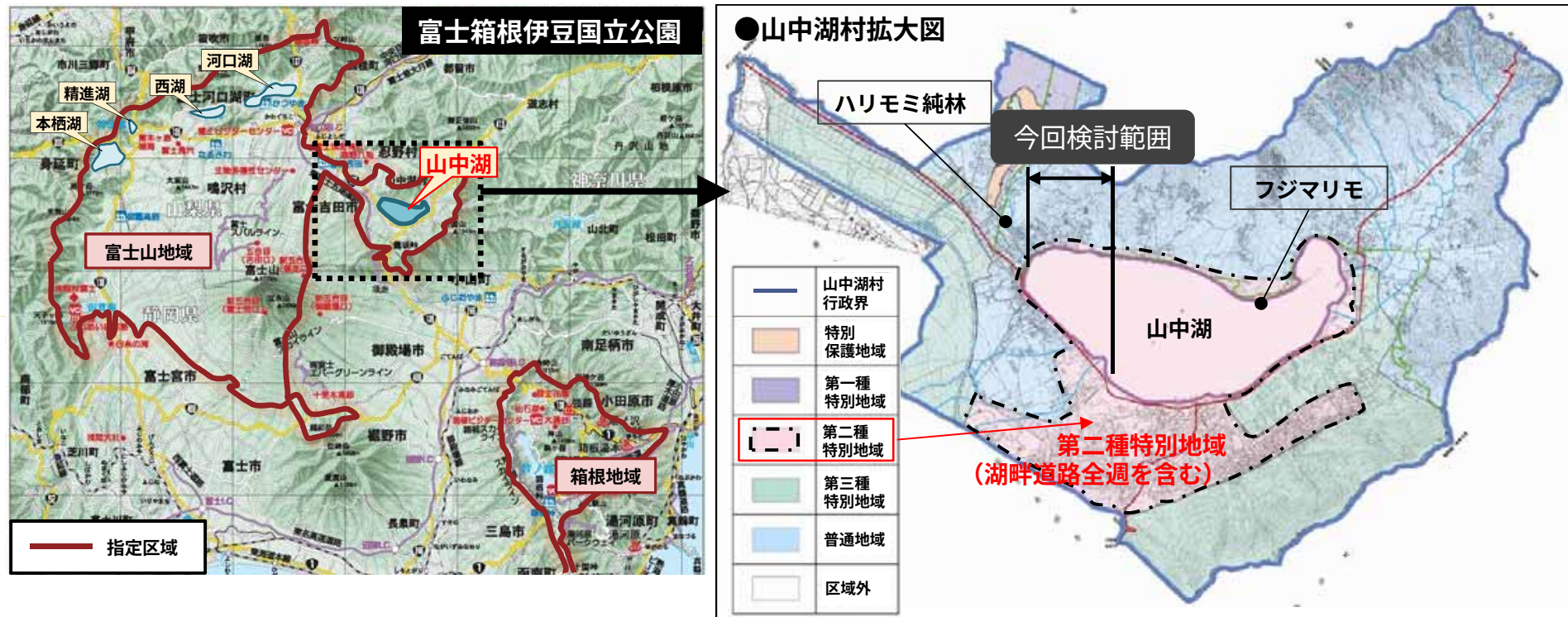
出典：山中湖村観光課HP(写真含む)

【村内の代表的な観光スポット】

山中湖村周辺地域の自然環境

【資料Ⅰ 地域の概要】

- 当該地域は富士箱根伊豆国立公園（富士山地域）の第二種特別地域にあり、豊かな自然環境が保全されている。
- 村内にはハリモミ純林、カモシカ、フジマリモの天然記念物が存在する。



写真出典：
山中湖村HP

山中湖村周辺の文化財①

【資料Ⅰ 地域の概要】

- 山中湖村には、富士山の世界文化遺産登録（暫定リスト）における構成資産の一部をなす文化財等が存在する。

富士山	
保護の種別	一部 国指定特別名勝指定地内
	
山中湖	
保護の種別	県指定文化財（申請中）
	



山中のハリモミ純林	
保護の種別	国指定天然記念物
	
鎌倉往還	
保護の種別	一部 国指定特別名勝指定地内
	



「特別名勝」とは

文化財保護法にもとづき、庭園、橋梁、峡谷、海浜、山岳等の名勝地の中で、日本国にとって芸術上また観賞上価値の高いものを、文部科学大臣が「名勝」および「特別名勝」の名称で指定する。地方公共団体においては、国指定外のものに対して、条例に基づいて教育委員会が指定を行っている。名勝の保護制度は、1919年（大正8年）に施行された史蹟名勝天然記念物保存法において、風致景観の優秀な土地、名所的な土地を保護する制度として始まった。1950年（昭和25年）制定の文化財保護法に引き継がれ、自然保護制度としての性格を強めている。

出典：富士山世界文化遺産暫定リスト提案書
（山中湖写真は山中湖村HP）

[参考]世界文化遺産

【資料Ⅰ 地域の概要】

- ユネスコが登録する世界遺産は、その特質に応じて「文化遺産」「自然遺産」「複合遺産」に分類されている。
- 世界遺産条約では、文化遺産は次の3つのいずれかに分類されることになっている。それぞれにおいて顕著に普遍的な価値を有していることが大前提となる。

1. 記念工作物 (monument)

歴史上や芸術上、その記念碑的価値の認められた建造物などを対象とする。具体的には、ケルン大聖堂(ドイツ)など、単独の建造物として登録される物件はこれに分類されるのが普通である。

2. 建造物群 (group of buildings)

単独の建造物でなく、複数の建造物群が一群として評価されたもの。具体的には、ポルト歴史地区(ポルトガル)のように町並みなどが登録される場合には、これが適用される。また、ベルギーとフランスの鐘楼群のようにまとまった景観を形成していなくても、「建造物群」としてカテゴライズされる。

3. サイト (site)

建造物にとどまらない地域一帯が対象となる場合などに適用される。なお、このカテゴリーは日本語文献では「遺跡」と訳されることが多いが、日本語で一般的に言う「遺跡」とは若干意味が異なり、クンタ・キンテ島と関連遺跡群(ガンビア)やキルワ・キシワニとソンゴ・ムナラの遺跡群(タンザニア)など、過去の栄華を偲ばせる物件だけでなく、フィリピン・コルディリエラの棚田群のように現存する農業文化の継承地域なども含まれる。

- 文化遺産としての登録基準は以下のとおりである。
 - (1) 人類の創造的才能を表現する傑作。
 - (2) ある期間を通じてまたはある文化圏において建築、技術、記念碑的芸術、都市計画、景観デザインの発展に関し、人類の価値の重要な交流を示すもの。
 - (3) 現存するまたは消滅した文化的伝統または文明の、唯一のまたは少なくとも稀な証拠。
 - (4) 人類の歴史上重要な時代を例証する建築様式、建造物群、技術の集積または景観の優れた例。
 - (5) ある文化(または複数の文化)を代表する伝統的集落、あるいは陸上ないし海上利用の際立った例。もしくは特に不可逆的な変化の中で存続が危ぶまれている人と環境の関わりあいの際立った例。
 - (6) 顕著で普遍的な意義を有する出来事、現存する伝統、思想、信仰または芸術的、文学的作品と、直接にまたは明白に関連するもの(この基準は他の基準と組み合わせて用いるのが望ましいと世界遺産委員会は考えている)。

山中湖村周辺の文化財②

【資料Ⅰ 地域の概要】

●検討地域近隣には多数の指定文化財（山中湖村指定）が存在し、地域の文化的象徴として保全されている。

①

山中口留番所跡



鎌倉往還の要地として、武田氏支配の時代に設けられた番所であり、武器や人の出入りが厳重に監視されていました。

②

奉納鯉の碑



富士山信仰が盛んな時代、この地を訪れた信者達が捕らえられた生き物を放してやる「放生会」というしきたりより、鯉を放した記念に建てられたものといわれています。
(写真は史跡横に立てられたモニュメント)

③

五輪塔



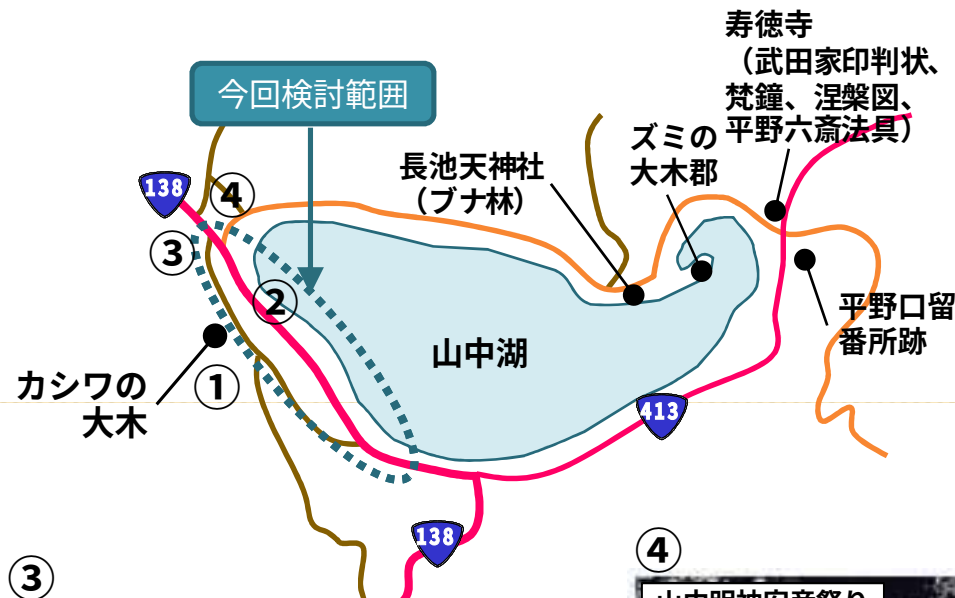
五輪塔は仏教の五大思想による宇宙観を示した、空・風・火・水・地を表します。この塔は比較的古い時代のものであり、1494年の合戦で討死した武士の墓と言われている。

④

山中明神安産祭り



山中諏訪神社の秋祭りの別名であり、子宝と丈夫な子育てを願って妊産婦が神輿を担ぐということから、全国でも珍しい祭りの一つといわれています。



出典：山中湖村HP (写真含む)

交通円滑化・安全委員会

- 山梨県交通円滑化・安全委員会 (H17.11.15設立) により渋滞・交通事故要対策箇所の選定が行われている。
- 国道138号の山中湖村内では、渋滞対策1箇所、事故対策1箇所 (第9回委員会[H23.12.21]において新規追加) がある。



委員会の様子(第9回委員会)

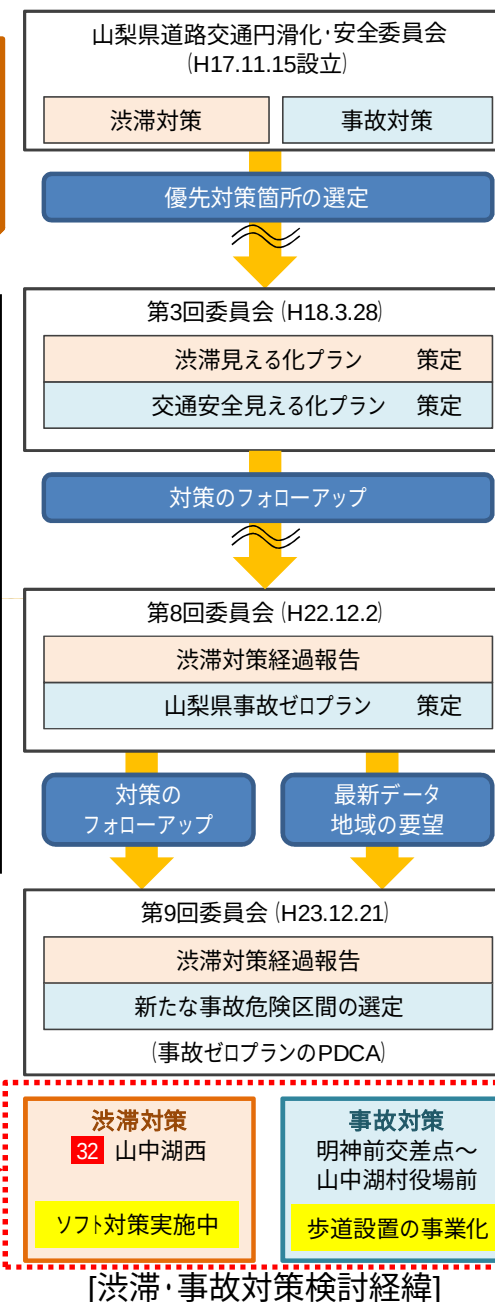


渋滞対策
山中湖西

事故対策
明神前交差点～
山中湖村役場前

山中湖村内に
おける対策箇所

【資料Ⅰ 地域の概要】



[参考] 住民の意向

【資料Ⅰ 地域の概要】

●アンケート調査による住民の意向からは、「湖岸景観に対する改善」、「交通安全確保のための歩道整備」が強く望まれている。

●山中湖村の都市整備に関する満足度

①土地利用・景観に関して

・土地利用の混在に関してはどちらともいえないが4割強で、やや不満と感じている人がやや満足よりも多くなっており、全体的には土地利用の混在に対して不満を抱いている。
・湖岸の景観は地区毎にその満足度は異なり、長池・旭ヶ丘地区の湖岸の景観に関しては概ね満足しているといえるが、山中地区・平野地区はやや不満が多く、また非常に不満と答える回答者もあり、現状の煩雑になっている湖岸景観に対して問題視していることが窺える。
・国道、県道沿いの景観に関しても、地区毎に異なるが、湖岸の景観と同じく、山中地区・平野地区の沿道の景観に対して不満を抱く住民が多いことが窺える。

②道路・交通に関して

・幹線道路の整備に関しては、やや満足が3割近くを占めている一方でやや不満と答えた回答者も同程度おり、地区によってはその満足度に差が生じている。
・生活道路の整備に関しては、どちらともいえない、やや不満が同程度でどちらも3割近くを占めている。
・路線バスの利便性に関しては、どちらともいえないを選んだ回答者が4割程度いるが、やや不満、非常に不満を選んだ回答者も合わせると4割程度となることから、路線バスの利便性に関しては改善の余地があることを示している。
・高速バスの利便性については、満足側に8割以上が回答している。
・サイクリングロードの整備に関しては、やや不満が3割程度、非常に不満が2.5割程度であり、路線バスの利便性同様に不満を感じている村民が多いことが窺える。
・自然遊歩道などの整備に関しては、どちらともいえないに3.5割程度が集中しており、非常に不満を選んだ回答者は高速バスの利便性に次いで少なく、現状で満足している村民が多いことが窺える。

③生活環境について (省略)

④観光・リゾート環境に関して (省略)

●今後必要と思われる都市整備について

①土地利用・景観に関して

・「湖岸への資材の放置や占用を規制する」に対して、全体で8割強が必要性を感じている。
・次いで多くなっているのは「看板の配置や大きさ、色調を規制する」が多い。
・これは、永年放置されてきている湖岸の景観問題について、何とかしたいと考えている人が多いことを示しており、観光立村を謳う山中湖村に於いては最優先の施策であるといえる。

②道路・交通に関して

・道路、交通問題に関しては「児童の通学や車椅子、乳母車等の安全確保に配慮し、幹線道路の歩道整備を進める」を選択した回答者が6割強で、次いで「渋滞解消と安全対策のため、交差点の改良やバイパスの整備を進める」が5.5割程度となっている。
・観光で成り立つ山中湖村にとっても、そこに住む村民の日常生活における交通の安全性、利便性は最重要課題であり、これが確保されてはじめて次の段階の、来訪者のための交通問題に取りかかることができるといった考え方であることが窺える。

③生活環境について (省略)

④自然環境に関して (省略)

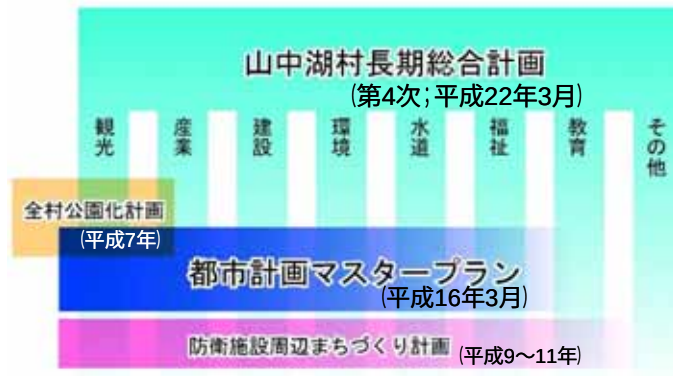
⑤観光リゾート環境に関して (省略)

出典：山中湖村都市計画マスタープラン
村民アンケート結果 (H16.3)

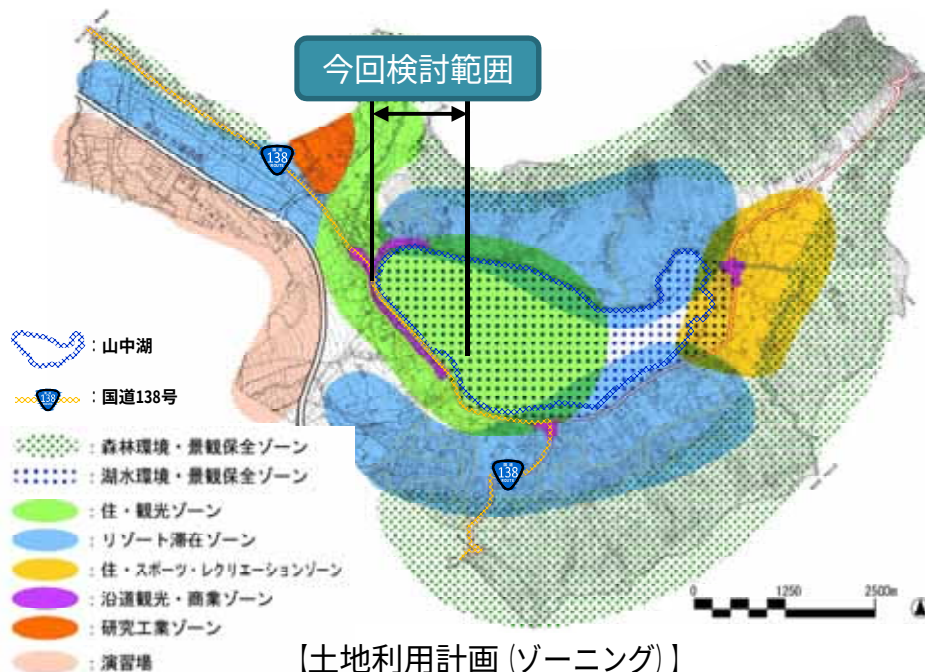
山中湖村都市計画マスタープラン①

【資料Ⅱ.関連計画】

- 山中湖村では自然環境と観光資源を活用したまちづくり目標のもと、土地利用計画が策定され、今回検討範囲は「湖水環境・景観保全ゾーン」、「沿道観光・商業ゾーン」にあたる。



【都市計画マスタープランの位置づけ】



【土地利用計画（ゾーニング）】

上位計画

○『山中湖村第3次長期総合計画』→第4次に引き継ぎ

- (1) 山中湖、富士山の自然と共生する山中湖村
- (2) 人を育み、地域の活力が持続する山中湖村
- (3) 全村が魅力にあふれ、訪れたい山中湖村
- (4) 誰もが住みたくなり、誇りに思う山中湖村

○『山中湖村全村公園化構想』

リラックスと生涯学習の村 リゾートタウン山中湖
標高1,000mのリラックス空間アルファ・ライフ・リゾート山中湖

都市計画マスタープラン

都市計画の理念

山紫水明の高原都市

—富士山と山中湖を擁する美しく快適な高原リゾート都市—

出典: 山中湖村第4次長期総合計画
山中湖村都市計画マスタープラン

山中湖村都市計画マスタープラン②

【資料Ⅱ.関連計画】

●長期総合計画の重点施策を踏まえ、計画範囲の「山中地区」では「湖岸景観の整備」、「サイクリングロード整備の推進」が都市整備の基本方針として挙げられている。

長期総合計画における施策の大綱

- (1) 山中湖、富士山の自然と共生する山中湖村
- (2) 人を育み、地域の活力が持続する山中湖村
- (3) 全村が魅力にあふれ、訪れたい山中湖村
- (4) 誰もが住みたくなり、誇りに思う山中湖村

観光基盤整備
の推進



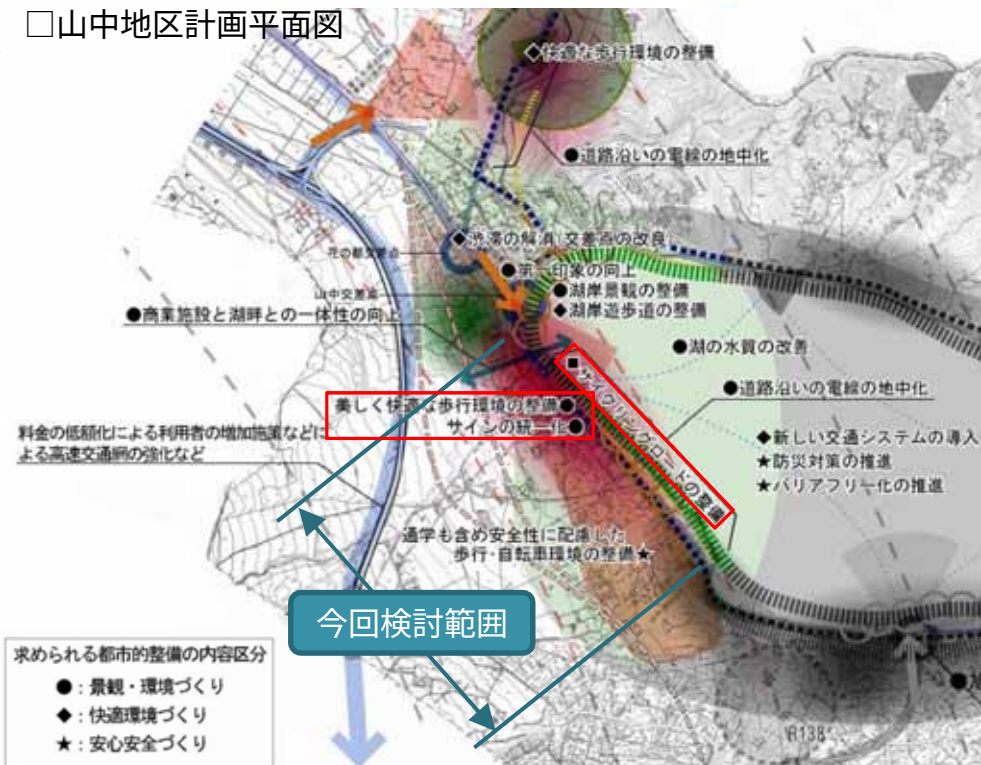
■長期総合計画における重点施策 (抜粋)

- 良好な風景づくり、山中湖村玄関口における良好な景観の創出。
- 観光拠点施設の魅力の向上、サイクリングロード整備の推進。

□山中地区の標準的な断面図



□山中地区計画平面図



【村内の地区ゾーニング】

出典: 山中湖村第4次長期総合計画
山中湖村都市計画マスタープラン

山中湖村景観計画①

【資料Ⅱ.関連計画】

- 山中湖村では景観法（平成17年6月1日全面施行）に基づき、村内全域を対象とした景観計画が策定（平成22年3月）され、山中地区では湖畔周遊道路及びサイクリングロードを景観形成上重要な施設と位置づけている。

山中湖を中心に、豊かな自然に抱かれる富士北麓高原リゾートビレッジ～持続可能な風景づくりが展開する高原リゾートビレッジ・山中湖村～

- ・山中湖の自然環境と調和する湖畔レクリエーション施設、豊かな緑の中に滞在保養地、文化施設、そして住環境が共存する、高原リゾート地の実現を目指します。
- ・レクリエーション地は、丘陵に囲まれる湖の水辺風景と一体となり、にぎわいを演出するとともに、山中湖村の魅力を発信します。
- ・滞在保養地は、木々に囲まれ、落ち着いたある憩いの風景を展開します。

《来訪者にとって》

○長期滞在者

- ・豊かな自然の中で憩い、スポーツを楽しみ、また山中湖・富士山への眺めを楽しみ、風景と調和した文化施設を利用し、山中湖村の多様な魅力に深くふれることができます。

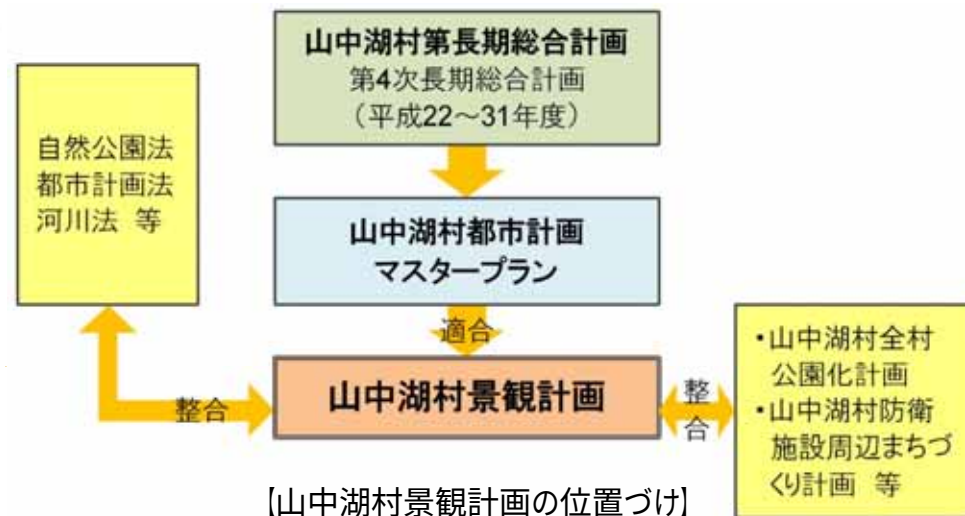
○回遊利用者

- ・湖に親しみ、周遊道路沿道で食事をし、文化施設を利用し、また、緑豊かで、林間から山中湖、富士山を望むことができる周遊道路をドライブし、リゾートビレッジ山中湖村の風景に惹かれ、次の来訪を望みます。

《山中湖村住民にとって》

- ・私有地であっても、山中湖村の景観の一部を担っているという認識の下、良好な景観づくりに努める村となります。
- ・各地区の歴史文化を背景に、地区独自の風景が展開し、いつまでも住み続けたいと感じる景観となります。

- ① 雄大な富士山への眺めが得られ、富士山と一体となる山中湖村
- ② 山中湖から湖岸、村を抱く山のみどりまで、豊かな自然が連続する山中湖村
- ③ 自然に溶け込み、賑わいと静けさが共存する高原リゾートビレッジ・山中湖村
- ④ 独自の歴史、文化を継承し、特色ある風景が展開する地区の集合体としての山中湖村
- ⑤ 多様な主体が協働で風景づくりを展開する山中湖村



湖岸周遊路（サイクリングロード）を含めた湖岸景観の形成イメージ

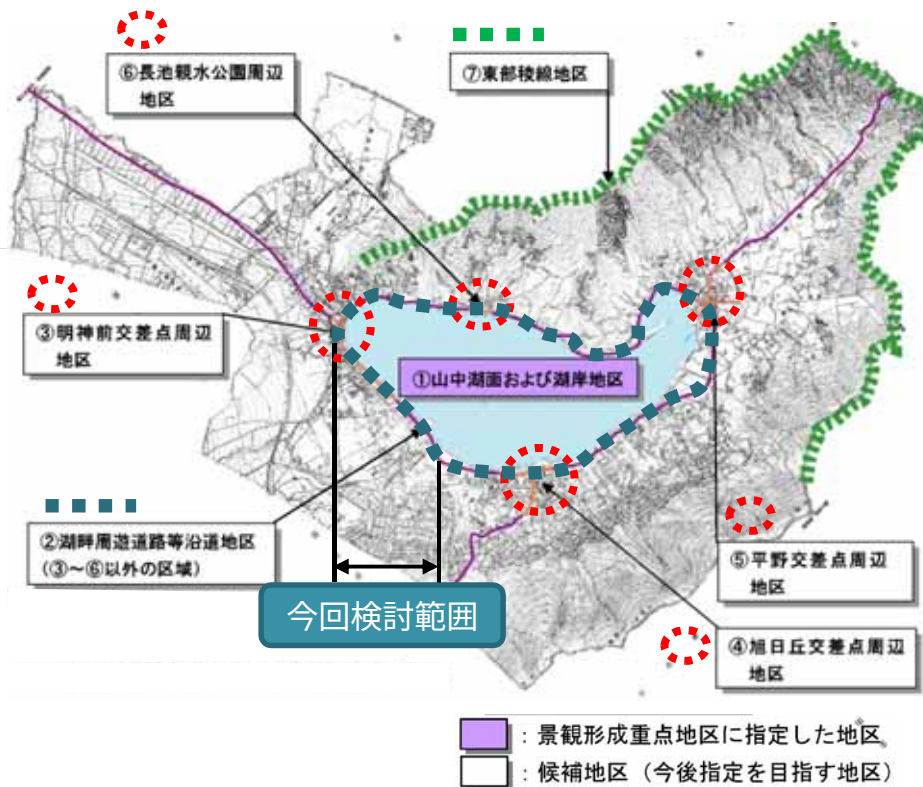


出典：山中湖村景観計画

山中湖村景観計画②

【資料Ⅱ.関連計画】

- 今回計画範囲は山中湖村景観計画における「景観形成重点地域（山中湖及び湖岸地区）」に当たり、また、国道138号を含む湖周の道路や湖（河川区域）は景観重要公共施設とされているため、自転車・歩行者道整備においては周辺の景観と調和した計画が必要。



【景観形成重点地区】

出典：山中湖村景観計画

良好な景観の形成のための行為の制限に関する事項

- ◆建築物の建築等を行う場合、山中湖村景観計画に適合する必要があります。
建築物の建築等を行う場合、山中湖村景観計画が定める良好な景観の形成に関する方針をふまえ、計画の規定に適合する必要があります。また、一定規模以上の行為については、山中湖村に届出が必要となります。諸手続きはP7を参照ください。
- ◆自然公園法をはじめ、既存の関連法令についてはこれまで通り遵守しなければなりません。
山中湖村は、ほぼ全村が富士箱根伊豆国立公園区域に位置します。したがって、建築物の建築等を行う場合、自然公園法に基づき、良好な風景づくりを行います。また、山中湖の湖面および湖岸の大半は河川区域であることから、河川法に基づき、適正な利用を行います。
- ◆自然公園法の許可基準に、山中湖村景観計画が定める景観形成基準が上乗せになる場合があります。
自然公園の特別地域においては、特定の行為に対し、自然公園法が定める許可基準だけでなく、山中湖村景観計画の景観形成基準（該当する基準のみ）にも適合しなければなりません。
- ◆屋外広告物はこれまで通り、自然公園法および山梨県屋外広告物条例を遵守します。
屋外広告物に関しては、自然公園法および山梨県屋外広告物条例に基づき、良好な屋外広告物の風景づくりを推進します。

《景観重要公共施設の整備に関する事項》

■ 国道138号、ii) 国道413号、iii) 県道山北山中湖線

- ◆山中湖、富士山への良好な眺めを保全・創出する。
- ◆湖岸から陸域へと連続する自然風景と調和する。
- ◆防護柵や街灯などの道路付属物は、リゾート地にふさわしいものとし、山中湖や富士山への眺めと調和するものとする。
- ◆質の高い景観を形成する必要がある区間では電線類の地中化を進める。
- ◆歩道のフラット、セミフラット化を推進し、歩道の景観を統一する。
- ◆道路の法面は緑化を行うなど、周辺自然景観と調和するものとする。

■ 山中湖（河川区域）

- ◆湖面、湖岸から山腹へと連続する自然景観を保全する。
- ◆秩序ある賑わいが展開する、明るい水辺景観を形成する。
- ◆山中湖に容易に親しめるように、親水性の感じられる水辺景観を形成する。
- ◆湖や富士山への眺めを保全し、活用する。
- ◆山中湖の適正な利用に資する整備を推進する。